

# 取組事例 島への新しいひとの流れをつくる

## 移住定住の促進

(礼文町)

礼文町では、広大な自然や豊かな食など、町の優れた地域資源を国内外に広く発信し、観光客や移住者の増加を図るとともに、若者が定着する拠点として、新しい人の流れを創出する取組みを進めている。

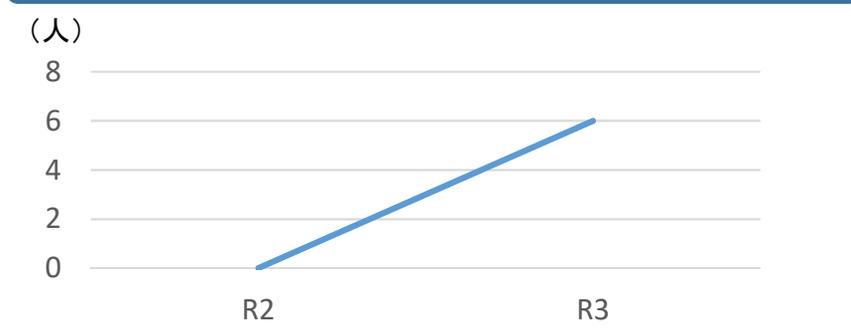
### 関連数値目標・KPI

	基準値 (R元)	実績 (R3)	目標値 (年間)	進捗率 (%)
移住相談 件数	10	29	20	145%

### 取組の推進体制

礼文町では、空き家などの情報を提供できる仕組みを構築することで、移住・定住の促進を図るとともに、ワンストップ窓口や移住定住コーディネーターを配置するなどの取組により、総合的な移住・定住支援を推進している。

### 田舎暮らし体験件数の状況



礼文町では、平成28年からふるさと体験道場「礼文番屋」整備し、就業体験を行ってきたが、新型コロナウイルスの影響もあり、利用者数が伸びなかったが、令和4年開業した移住定住・人材交流施設「袋澗」との相乗効果により、今後の利用者増加が期待される。

### 取組事例 移住定住の促進

#### 移住定住・人材交流施設「袋澗(ふくろま)」の整備 (地方創生拠点整備交付金を活用し、令和4年に開業)

- 主な取組
  - ・移住定住についての「ワンストップ窓口」「移住定住コーディネーター」の配置
  - ・コワーキングスペース、シェアハウスとしての活用

- 主な成果
  - ・移住に関する相談件数が約3倍に増加
  - ・コワーキングスペース利用者は開業3ヶ月で227名が利用



#### 田舎暮らし体験の推進

- 主な取組
  - ・体験施設の整備  
ふるさと応援体験道場「礼文番屋」を、平成28年に整備
  - ・ふるさと応援就業体験  
島民との交流を深め、礼文島での暮らしへと回帰する機会を提供
    - ・漁業チャレンジ (魚の網外しなど)
    - ・水耕栽培 (施設内の水耕栽培で野菜栽培)
    - ・施設維持 (道場及び公園維持作業)



ふるさと応援  
体験道場  
「礼文番屋」